

# 「徳大地域創生2.0フューチャーセッション」 ～みんなで考える未来の地域づくり～

2013年5月27日(月)13:00～17:45

- 会場: 徳島大学 地域・国際交流プラザ(日亜会館)2階 講義室1・2  
(徳島市新蔵町2丁目24番地)
- 講師/ファシリテーター:
  - ・ポブ・スティルガー(トランスフォーメーション研究所創立者/NPO法人ミラツク理事)
  - ・スーザン・ヴァーニグ(Art of Hosting ファシリテーター)
  - ・吉田 敦也(徳島大学地域創生センター長/徳島大学大学院教授)
  - ・佐野 淳也(徳島大学地域創生センター助教)
- 定員: 30名
- 参加費: 無料

フューチャーセンターとは、未来思考で対話し、変化を起こして行くための“場”のことです。発祥の地はヨーロッパで、公共空間の未来設計、地域の課題解決、人材育成、モノづくりなど様々な領域で効果を発揮することから、オランダ政府、デンマーク政府はじめ世界中でフューチャーセンターが次々立ち上がっています。

今回は、徳島大学の地域創生活動のこれまでをふりかえり、フューチャーセンターの知恵を使った新しい徳島の地域づくりを、これからどのように行なっていけるのかをともに考えます。徳島大学教職員・学生はもとより、テーマにご関心のある方はどなたでも自由にご参加ください！



## ■プログラム(通訳付き)

- 13:00 あいさつ
- 13:20 ストーリーテリング(お互いの物語を聴く)
- 13:50 ミニレクチャー①  
「世界と日本のフューチャーセンター」(吉田敦也)
- 14:20 ミニレクチャー②  
「ソーシャルフューチャーセンター」(佐野淳也)
- 15:00 グループダイアログ(小グループに分かれて対話)
- 16:00 フィッシュボウル(大きな輪で未来を語り合う)
- 16:40 ワールドカフェ(カフェのような雰囲気の中で楽しく対話)  
「地域創生センターから始まる新しい未来」
- 17:45 終了(予定)

## 【申込み方法】

下記の内容をご記入の上、メール又はFAXにて、5月22日(水曜)17時までにご連絡ください。

- 件名 5月27日「徳大地域創生2.0」申込み
- 内容 ①氏名 ②所属 ③連絡先(メール又は電話番号)  
④一言メッセージ

## 【お申込先】

徳島大学総務部企画・評価課社会貢献係

E-mail khkoukenc@tokushima-u.ac.jp

FAX: 088-656-9965

(当日の参加も可能ですが、人数確認のため事前申込にご協力願います)

## ■ 講師プロフィール

ボブ・スティルガー Bob Stilger



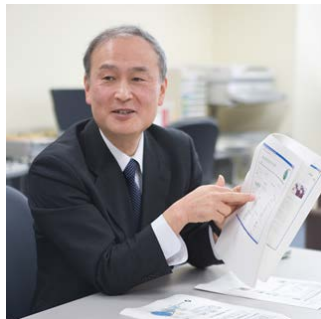
Transformation Institute 創業者／NPO法人ミラツク理事。  
1970年に早稲田大学に留学。その後25年間、アメリカで組織開発の仕事に従事。世界各地で地域づくりや人材育成の仕事に取り組んできた。カルフォルニア統合学研究所(CIIS)にて社会変革をテーマに博士号取得。地域や組織にイノベーション(変革)をもたらす対話の場作りのプロとして、北米、南アフリカ、ジンバブエ、ブラジル、インドなどで活動。現在、フューチャーセンターの手法による東北復興プロジェクトにも取り組んでいる。米ワシントン州在住。

スーザン・ヴァーニグ Susan Virnig



さまざまな組織やコミュニティと共に35年に渡って活動を続け、彼らが困難な問題に共に取り組み、新たな可能性を創造出来るように手助けしてきた。多様な参加型のシステムを活用し、互いに相手のことを深く聴くことで、集団での活動への古い固定概念や障害を取り除いている。対立を克服しようとする小さなグループ、家族の方針について新しい方向性を決めようとする大きなグループ、そして、中間にいる様々なグループと共に、大切な問題についての会話をホストする方法を学ぶことを支援してきた。米ワシントン州在住。

吉田 敦也 (よしだ あつや)



1953年生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学。学術博士。大阪大学助手、京都工芸繊維大学助教授を経て、現在、徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部教授／地域創生センター長。情報工学を専門に、地域活性化／再生に寄与する技術、システム、サービスの開発研究と実践に取り組む。主な著書に、『教育研究ハンドブック』(共著、世界思想社)、『健康 教育への招待：生涯の健康を支えあう家庭・学校・地域』(共著、東洋館出版社)など。

佐野 淳也 (さの じゅんや)



徳島大学地域創生センター助教。  
1971年徳島市生まれ。一橋大学大学院社会学研究科修了(社会学修士)。徳島県上勝町でのまちづくり会社スタッフ、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任准教授などを経て、2013年4月より現職。持続可能な地域づくりと、フューチャーセンターによる対話と協働の社会デザインが専門分野。2012年5月から2013年3月にかけては、主に福島県内にて震災後の社会づくりのための対話の場作りに従事した。共著に「多元的共生を求めて」(東信堂)、「幸福な共生社会を求めて」(ヒルトップ出版)他。